



問 鳥取しゃんしゃん祭振興会 ☎ 0857-20-3210 📠 0857-29-1000

8/13 火 18:00~21:00

★前夜祭

JR 鳥取駅前風紋広場

- 第60回鳥取しゃんしゃん祭記念式典
- しゃんしゃん傘踊り
- すずっこ踊り

8/14 水 18:30~21:00

★一斉傘踊り

中心市街地（若桜街道、智頭街道、バード・ハット、駅前通りなど）

- 一斉傘踊り
- 傘踊り体験コーナー
- 智頭街道にぎわいイベント
- 自衛隊音楽隊パレード (18:00~18:20)

8/15 木 20:00~

★市民納涼花火大会

千代河原市民スポーツ広場

打ち上げ花火 約 5000 発
※少雨決行・荒天中止・延期日なし

クラウドファンディング型
ふるさと納税

8月15日(木)まで
募集中



交通規制 下記の時間帯は
一斉傘踊り 通行禁止になります

区画 **8/14 水 17:30~21:30**

- 区間……警備員の指示に従って通行
- 進入区間…警備員の指示に従って通行
- 迂回路 一方通行
- 臨時トイレ ※公衆トイレ以外は、所有者のご厚意により開放していただくものです。マナーを守り、きれいに使用しましょう。

熱中症対策に、クールシェルター協力施設
をご利用ください。

詳しくは鳥取しゃんしゃん祭振興会
ウェブサイトをご覧ください。

雨天時の問い合わせ先 (8/13・14)
☎ 050-3665-9650

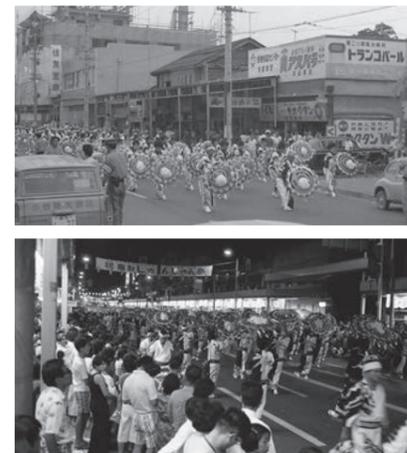


★元号でたどる鳥取しゃんしゃん祭★

昭和

鳥取しゃんしゃん祭
の誕生

昭和36年に商工振興を目的に誕生した「鳥取祭」は、神輿行列などの市中パレードが主であったため、市民が参加する機会が少ないものでした。そこで、より盛り上がり得られるよう、鳥取県東部に古くから伝わる「因幡の傘踊り」を誰でも簡単に踊れるようにアレンジして大衆化した。祭りの名称を広く募集したところ、「しゃんしゃん祭」が選ばれ、昭和40年に「鳥取しゃんしゃん祭」が誕生しました。はじめは「きなんせ節」一曲のみでしたが、第6回（昭和45年）に「鳥取しゃんしゃん傘踊り」が加わり、バリエーション豊かになりました。



平成

さらなる飛躍と挑戦

平成に入り、第26回（平成2年）に「平成成鳥取音頭」、第39回（平成8年）に「しゃんしゃんしゃんぐりら」が加わり、創作踊りを取り入れたことで、華やかでエネルギーあふれる踊りが披露されました。第1回は約千人だった踊り子は、第42回（平成18年）に初めて4千人を突破しました。またこの年に「すずっこ踊り」が取り入れられ、年を追うごとにお祭りが盛り上がり上がっていききました。第50回（平成26年）記念大会では、一斉踊りとして世界記録に挑戦し、総勢1688人が同時に舞う『世界最大の傘踊り』として記録を達成しました（当時）。



令和

歴史を次世代へ

令和2年は新型コロナウイルスにより、鳥取しゃんしゃん祭の長い歴史の中で初めて中止となりました。令和3・4年はヤマタススポーツパーク陸上競技場で開催し、昨年、4年ぶりに中心市街地での一斉傘踊りが復活。まちなかに傘の花と踊り子の笑顔が咲き誇りました。市民が楽しむ小さな夏祭りとして始まった鳥取しゃんしゃん祭が、今年、第60回の記念大会を迎えます。これまでの歴史に感謝し、伝統ある祭りを次世代へつなげていくため、より魅力あふれる大会にしたいと思っています。

